

これは、2012年7月4日にダイムラーAGから発表されたプレスリリースの日本語抄訳です。

## メルセデス・ベンツ、2012年上半期販売台数で過去最高を記録

Press Information

2012年7月26日

- ・ ヨアヒム・シュミットのコメント:
  - － 「南欧で市場環境が悪化する状況下で、メルセデス・ベンツは販売台数の記録更新に向けて前進。上半期は前年同期比 6.9%増の過去最高」
  - － 「通期で 2011 年の過去最高記録を上回る見込み。6 月単月のメルセデス・ベンツ販売台数は、好調だった前年同月の実績から微増」
- ・ ドイツ、米国では 6 月までの新規登録台数でプレミアムブランドの首位を獲得
- ・ 米国、カナダ、中国、イギリス、ロシアなど多くの市場で過去最高
- ・ B クラスが過去最高、M クラスも力強い伸びを示すなど、ニューモデルが好調

2012年上半期(1~6月期)のメルセデス・ベンツの販売台数は、65万2,924台(前年同期比 6.9%増)で、過去最高を記録するなど好調に推移しました。6月単月は12万1,542台と、記録的だった前年同月の実績をわずかに上回りました(前年同月比0.9%増)。

メルセデス・ベンツ・カーズ部門(メルセデス・ベンツ、スマート、マイバツハ)全体では70万8,517台(前年同期比6.5%増)と、創業以来最高を記録しました。6月単月では13万1,139台(前年同月比0.2%増)となりました。

メルセデス・ベンツ・カーズ 営業/マーケティング部門 エグゼクティブバイスプレジデントのヨアヒム・シュミットは次のように述べています。「南欧で市場環境が悪化する状況下で、メルセデス・ベンツは販売台数の記録更新に向けて前進しています。上半期の販売台数は前年同期を6.9%上回る過去最高となりました。また今後数ヶ月は、新型Aクラスの発売等により販売はさらに加速する見込みで、2011年の過去最高をふたたび更新すべく着実に前進しています。また、6月単月のメルセデス・ベンツの販売台数も、好調だった前年同月の実績をわずかに上回りました」。

メルセデス・ベンツの上半期の販売実績に最も貢献した市場は米国で、12万8,595台(前年同期比15.9%増)と過去最高を記録し、プレミアムブランドの新車登録台数で首位を獲得しました。米国以外のNAFTA地域も非常に好調に推移し、カナダ(1万5,944台、前年同期比9.9%増)、メキシコ(3,431台、同28.1%増)で過去最高を記録しました。このほか、中国(香港を含む)で9万9,391台(前年同期比7.8%増)を販売、ロシアでは前年同期比27.6%増を達成し、いずれも上半期としては過去最高となりました。日本でも、前年同期を27.5%も上回る好調ぶりで、プレミアムカーブランドの首位を獲得しました。

ドイツでは、メルセデス・ベンツが上半期の新車登録台数で、プレミアムブランド Page 2  
トップの座を獲得しました。販売台数は12万8,529台(同4.5%増)でした。

西欧市場(ドイツを除く)では、市場が減速する中で15万5,555台を売り上げ、シェアを伸ばしました。厳しい市場環境にもかかわらず、販売台数は前年同期の水準を維持し、1.1%増となりました。とくに好調だったのはイギリスで、過去最高を更新するとともに、前年同期比11.4%増を記録しました。同じくスイスも、前年同期比35.9%増となりました。

モデル別では、Bクラスがメルセデス・ベンツの稼ぎ頭となっており、6月単月で1万4,629台(前年同月比42.9%増)、上半期の累計で6万8,950台(前年同期比9.7%増)に上り、いずれも過去最高の販売台数を記録しました。

Cクラスセグメントも、上半期は前年同期比14.9%増と、販売に大きく貢献しました。また、6月に新型のCクラス セダン、ステーションワゴン、クーペを合わせた累計販売台数が発売以来200万台を突破。さらに、Cクラス クーペとSLKクラスは上半期において、セグメントのトップセラーとなりました。

熾烈な競争が繰り上げられるEクラスセグメントでは、4ドアクーペのCLSクラスが上半期の販売台数で前年同期比38.9%増の好調な実績を上げ、第1位に輝きました。メルセデス・ベンツのフラッグシップモデルSクラス セダンも同様に、前年同期比4.4%増の3万7,539台となり、前年同期に引き続き、セグメントのトップセラーとなりました。また、スポーティロードスターの新型SLクラスも高い人気が続いており、上半期の販売台数は前年同期比78.7%の増加を達成しました。

メルセデス・ベンツのSUVも引き続き好調で、6月単月、上半期とも前年実績を上回り過去最高となりました。モデル別では、Mクラス(32.7%増)、Gクラス(18.5%増)、GLクラス(7.2%増)がとくに好調でした。また先週金曜日には新世代GLKクラスが発売となりました。数ヶ月後に発売予定の新型Gクラス、装いを一新した新型GLクラスもあって、下半期も販売拡大に貢献するものと期待しています。

革新的な2シーター、スマートは、好調だった前年並みの水準を維持する見込みです。上半期の累計販売台数は5万5,593台(前年同期比1.4%増)、6月単月では9,597台となりました。米国(同85.8%増)、中国(香港を含む)(同59.3%増)、メキシコ(同23.9%増)は上半期がとくに好調で、中国とメキシコでは過去最高でした。米国では、6月単月の実績が前年同月の3倍以上(208.2%増)を記録しました。